

リサーチ・クラークシップへの抱負

医学部医学科 2年 岸田 晏澄

私は、今年度のリサーチ・クラークシップで早稲田大学先進理工学研究科・ナノ工医学研究室に配属されることになりました。この研究室では、高分子超薄膜(ナノシート)やカチオン性・アニオン性リポソームを用いた医療応用に関する研究をしており、中でも私は、1年生の授業で学んだナノシートの医療応用に関する研究に興味を持ちました。将来医師として、医療の現場でナノシートを使用することがあったとしても、その仕組みを詳しく研究する機会は今後、ほとんど得られないと思います。今回、頂いた機会を最大限に活かし、ナノシートの体内への導入と、それが創傷治療にもたらす効果について学んでいきたいと思っています。

医学部医学科 2年 米田 朋矢

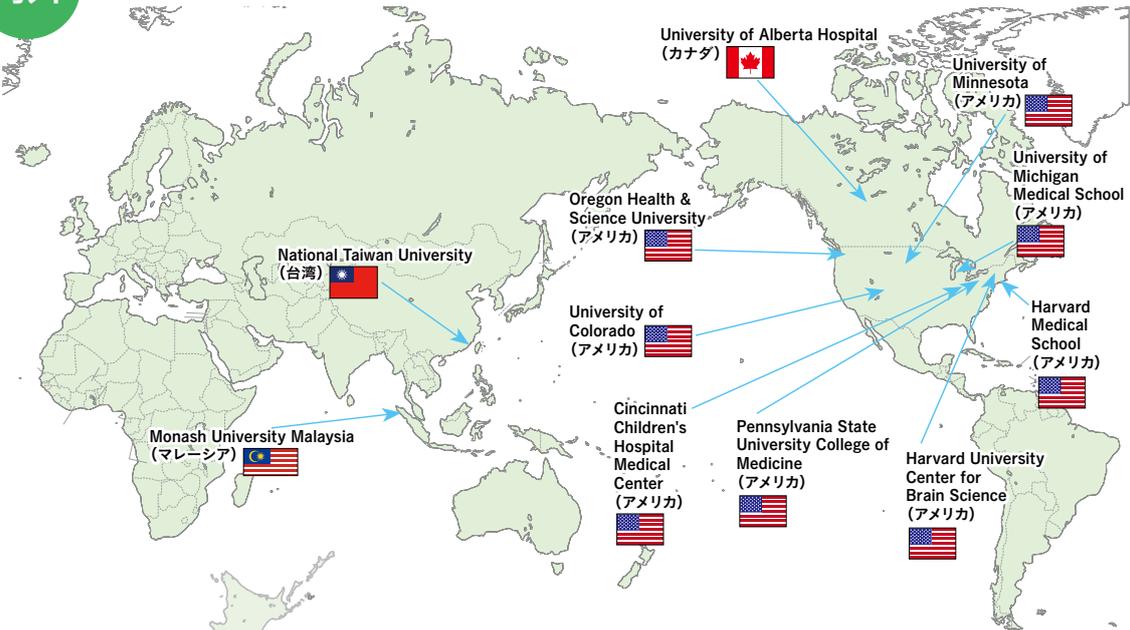
この度、今冬の研究室配属で海外9か国16施設に派遣される17名を代表して抱負を述べさせていただきます。私は、テキサス大学ヘルスサイエンスセンター・サンアントニオに行かせて頂くことになりました。高校生の頃から将来、医学の基礎研究に携わりたいという希望があり、1年生の秋頃から本学の研究室に通っております。今後の大学生活や研究活動に活かせるよう、この度のリサーチ・クラークシップでは、世界各国から人々が集まる研究施設での出会いや、日本とは違った文化を持つ異国の地での生活を通じ、見地を広げると共に、米国での研究文化や研究への姿勢を学びたいと存じております。

●リサーチ・クラークシップとは

医学科2年生の授業科目の一種で、本学の研究室または、国内外の研究施設に約2ヶ月在籍し、高度な実験科学の進め方を実際に体験します。研究活動の意義およびそれを支える研究者の心を理解して research mind を培います。

海外

15名の2年次学生派遣(2017年度実績)



国内

22名の2年次学生派遣(2017年度実績)

- 岩手医科大学薬学部
- 理化学研究所脳科学総合研究センター
- 国立感染症研究所免疫部
- 早稲田大学先進理工学部
- 金沢大学医薬保健学総合研究科
- 同志社女子大学薬学部
- 京都大学大学院医学研究科・医学部
- 国立循環器病研究センター
- 奈良先端科学技術大学院大学
- 奈良女子大学大学院人間文化研究科
- 熊本大学発生医学研究所